

3歳になったら

モンテッソーリ教育の

ホザナ幼稚園



「光の子として歩みなさい」

エフェソの信徒への手紙5章8節



教育目標

「自立していて、有能で、責任感と他人への思いやりがあり、生涯学びつづける姿勢を持った人間に育てる。」

ホザナ学園教育方針

キリスト教信仰に基づく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に探求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会に対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

ホザナ幼稚園の理念

ホザナ幼稚園は、「ホザナ学園教育方針」に立脚した、神と人ともに仕え社会に貢献する日本基督教団行田教会教会附属幼稚園として設立された「幼児教育研究実践共同体」である。

本園は、キリスト教教育の愛の心を基本として、自律（自立）的な心、他者に対する愛の心を涵養し、『共に生きる』人間形成を目標とする。それは、神と人への奉仕をめざす自発的で強い責任感を伴う教育研究を通してなされる。

本園のすべての教師、職員は、本園につらなるすべての人と祈りと思いと精神をあわせて、相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、おのこの立場において、神の御栄えをあらわす幼稚園の創出に全力を尽くして努める。



ホザナ幼稚園の目指しているもの

< 心と体の調和・将来像 >

子どもたちの心と体の調和のとれた発達を助け、次世代を背負える人間を育てます。

< 愛情と勇気・自律 >

人への思いやりやいたわり、また自分の意志をしっかりと伝える勇気を育みます。

< 自立・経験・積極性 >

自分のことは自分でできるよう、また出来るだけ多くの経験をし、積極的に物事に取り組めるよう援助します。

< 個性の尊重 >

人と比較するのではなく、一人ひとりの個性・能力、また成長・発達を大切にす気持を養います。

< 信頼関係・協調性・社会性 >

教師と子どもたち、また子ども同士と一緒に遊ぶ中で信頼関係を築き、共に生きるための協調性・社会性が養われます。

< 子育ての大切さ・楽しさ・喜び・親の成長 >

一つの人格を持つ子どもを育てていくことは極めて大切なことです。子どもの人格を尊重し、謙虚な思いをもって育てる責任が親にはあるということを感じていただきたいと思います。子育てには、深い喜び、楽しさがあります。園生活を通して、親も子も一緒に成長してゆくことを目指します。



ホザナ幼稚園の保育

ホザナ幼稚園は、1950年（昭和25年）行田最初の幼稚園「日本基督教団行田教会附属ホザナ幼稚園」として設立されました。

神さまを敬う子ども、愛される喜びに輝く子ども、やさしく思いやりのある子ども、ひとりでもお仕事をやりとげる子ども、お友だちと共にのびのびと遊ぶ子どもに育ってほしい。

そのために私たちは、日々祈りつつ子どものこころの声を聴き、子どもの生きる力をひきだす保育に心をこめて励んでいます。

教え込むのではなく、子ども自らの内発的な学びたい心を何より大切にする教育。これこそ主体的に学び続ける真の「生きる力」を養う教育です。私たちは、この教育のために日夜研鑽に努めています。



集中力を高め、自己コントロール力を涵養する線上歩行



「お仕事」をやり遂げる事で達成感を味わい、それが自信となります。



ホザナの子どもは自由にのびのびと遊び、「お仕事」に集中します。

★感謝と思いやりを育てるキリスト教保育

礼拝を通して、神さまを敬い、人を愛する心を育てます。

子どもたちは聖書のお話を聴き、讃美歌をうたい、各クラスでは紙芝居などを鑑賞して人として大切な規範意識や道徳心を養います。

各教師たちは建学の精神であるキリスト教精神をもって子どもたちを深い愛情をもってみつめます。お友だちのために祈る心、思いやる心が育ちます。



★一人ひとりを大切に心をこめて保育します。



私たちは祈りをもって子どもたちのこころを声を聴き取り、一人ひとりを大切に保育します。

子どもは優しいまなざしを受ければうけるほど優しいまなざしを受けた喜びを、自らの喜びと重ね合わせ、こころのうちに規範への意識や道徳心を芽生えさせてゆきます。

子どもたちは愛されている喜びに満たされ、自分を好きに、そしてお友だちを好きになります。

★子どもが”やりたい”と思った時を大切にしています。

子どもは一人ひとり、飛躍的に生きる力を発達させる時期があり、それぞれが自分で自分を教育してゆく力を持っています。そしてまわりの環境から自分が”今一番したいこと”を見つけだします。

子どもたちがさまざまな遊びの中から自分に一番ふさわしいものを見つめることができるように十分な環境を整えておくことを大切にしています。それがモンテッソーリ教育です。



★正課で「英語あそび」と「体操あそび」をもっています。

全クラスで、毎週火曜日に「英語あそび」、毎週木曜日には「体操あそび」の時間をもっています。

(1) 英語あそび

英語を母国語とする外国人講師による日本語を一切使わない“英語あそび”が行われます。幼児期なので、英語の習得を目的とするものではなく、日本語とは異なる言語に触れ、コミュニケーションの可能性を広げます。発音に慣れ親しみ、外国人とのふれあいを経験することで英語へ関心や意欲をが育つように配慮しています。

(2) 体操あそび

専門的な技能をもった幼児体育指導講師による系統的なカリキュラムに従った体操あそびを行います。日常の自由遊びや運動会の指導にもあたっていただきます。

いずれもジャクパ(幼稚園の正課体育指導専門家を派遣する会社)より当園が招いています。正課担当後も保育終了まで子どもたちと一緒に過ごします。

親支援推進事業

埼玉県では、保護者への支援として、就学前のほとんどの児童が通う保育所、幼稚園において、保護者の保育参加を推進する「親支援事業」を立ち上げています。

これは、幼稚園で、集団の中のわが子や他の児童を見ることで得られる「気づき」、「先生の園児への働きかけを見ることでの学び」が、保護者の育児に大きな力になると考えているからです。本園では独自の教育観により実施しています。

①お誕生会・お食事づくりへの参加

毎月、その月にお誕生日を迎える子どもたちを喜び祝うお誕生会をしています。お誕生会には保護者の方にもご参加いただいています。

②ママ先生・パパ先生（半日先生体験）（5月～8月）

5月～8月のあいだで、ご希望の日、午前8時30分から10時00分、担任やこひつじ担当の先生の補助をしていただきます。参加を希望される方は、希望日の一週間前までに、希望日を記入して申込み用紙を提出してください（園の都合により日程の変更をお願いする場合があります）。

③お仕事の時間を参観をしたい方はお申し出ください。

（10月～3月）

後期、お仕事の時間を参観したい方は担任までお申し出ください。

午前10時00分～11時40分間で、外から静かにご覧いただく形で参観できます。

子どもたち一人ひとりの成長発達を最大限援助できるよう、教職員全員が学びを深め、モンテッソーリ教育にとり組んでいます。

ホザナの一日

朝 8 : 3 0 園児の登園が始まります

○創作コーナーでは、身近な素材を使って想像力をふくらませて遊ぶことができるように、また適切な素材を選び、ふさわしい道具を用いることができるように、環境を整えています。

○絵本コーナーでは、好きな本を見つけて読むことの楽しさを知ることができるよう言葉かけに配慮しています。

朝 9 : 2 0 お外あそび

○天気の良い日は園庭で天気いっぱい遊びます。



朝10:00 集中力を高める「線上歩行」をしてからお部屋に

○「線上歩行」は、音楽を聴きながら、お話したい、早く歩きたい気持ちをおさえて沈黙のうちに白い線の上を一步一步歩きます。これにより自分の動きをコントロールし、平衡感覚を磨きながら、精神的に、自己を律する力が養われます。



○生活の流れの中に区切りがあることで、見通しをもった生活を送る力をつけていきます。お片付けの時間にも余裕をもたせて一人ひとりの「しめくり」の気持ちを大切にしながら、全体の流れを考えて「自分から」行動を切りかえる力を育てていきます。



○お部屋にはいるとモンテッソーリ教具の中から自分のしたいお仕事を見つけて、お仕事を開始します。

教師は、新しく”やってみたい”お仕事のあるお友だちや、何をしようか迷っているお友だちに、お仕事のやり方を見せてくれたりします。

子どもたちは、自ら学び続ける姿勢、準備からお片付けまでをやり遂げる責任感や達成感、また他のお友だちへの配慮等を身につけてゆきます。

○火曜日は「英語あそび」、木曜日は「体操あそび」を全クラスで年少さんは20分ずつ、年中・年長さんは30分ずつ行ないます。

○月曜日は礼拝堂で礼拝を守ります。園長先生のお話を聞きます。そのあと、ホールか園庭で遊んだり、クラス活動をしたりします。



昼12:00 食事の準備が始まります

食事のマナー、食事することの大切さを人間関係のなかで学んでいくことは、幼児期の大切な発達課題となっています。テーブルを出し、しぼった台ふきんでふき、テーブルクロスをかけ、お花をかざる。子どもたちは静かに、粛々と食事の準備をすすめます。一学期のはじめは、教師が援助しますが、徐々に、年長児がリードしてゆく時間となります。

「ごちそうさま」をしたクラスから自由遊びです。



昼13:00 お片付けの時間です

(水は12:45 クラスに戻ってお帰りの準備をします。)

こひつじクラスで、年齢別での活動を行います。

季節の行事に関わる製作活動をしたり、年齢にふさわしいリズムや歌の練習をしたりします。

先生のお話を聞いて自分の意見を述べたり、時には園庭で同年齢のお友だちで遊んだりします。年齢にふさわしい力を伸ばしてゆく時間です。



昼13:50 クラスに戻ってお帰りの準備をします

(水は13:00 クラスでさようならをします。)

昼14:15 クラスで「さようなら」をします

一便バスが出発します。二便バス乗車待ち、お迎えのお友だちは、それぞれのクラスで好きなお仕事をしてすごします。また、朝に線上歩行をしていないお友だちは、線上歩行を行います。

昼15:00 お迎えのお友だち、2便バスのお友だちが帰ります



ホザナの教師

モンテッソーリは「子どもは自ら自己を形成する能力を本性として持っている。教師のなすべき責務は、子どもの能力を引き出してやり、子どもがひとりでできるよう手伝うこと」と述べています。

モンテッソーリによれば教師は「助力者」として存在します。単に受動的立場でも、子どもと同等の立場でもありません。子どもは一人の仲間として教師を求めているのではなく、権威ある一人の成熟者を必要としているからです。

ホザナの教師は成熟した助力者として、子どもたちに豊かで適切な愛情のまなざしを注ぐことができるよう、また建学の精神であるキリスト教保育の実践者たるべく日々聖書に親しみ、祈りつつ、専門的研鑽に努めています。

ホザナ幼稚園では、従来から心身に障がいをもっている、共に成長する喜びを分かち合う「インクルーシブ教育(統合教育)」を行ってきました。キリスト教教育の原理を基本として、統合教育とモンテッソーリの保育理念という三つの柱を実践目標とした専門職として、明確な自覚をもった保育者像を目指しています。

子どもは、深く豊かな愛情のもとでこそ、内面化された秩序感覚が育まれます。子ども自身が規範意識や道徳心を内面的に身につけてゆくためには叱責よりも見守る忍耐や信頼が大切です。教師は常に専門的知見へ目を注ぎ学ぶ努力と謙遜が求められます。



毎日午前中に”お仕事の時間”を2時間程度もちます。これは、子どもに保証された最も大切な自由な時間です。子どもたちはそれぞれのクラスの美しく整えられた豊かな環境の中で、自分のしたい”お仕事”を選びます。自分の興味あるものに集中できることは喜びを生み、喜びは集中の継続を生み、子どもは大きな達成感へと導かれます。縦割りクラスの環境の中で、小さな子どもたちは、年上の子どもたちの仕事ぶりを憧れをもって見ながら、自ら学んでゆきます。

教師は、子どもと環境とのつなぎの役割をしながら、一人ひとりの成長に応じて、その子にあわせた展開がなされてゆくように助言します。教師はそれぞれの年代にふさわしい発達の課題を熟知し、一人ひとりの子どもの成長、発達の段階を捉え、子どもを向上させてゆくため、深い洞察力・注意深い観察力をもって子どもたちを見守ります。

午後の横割り・年齢別の時間帯には、それぞれの年代にふさわしい力を、お友だちと励まし合いながら伸ばしてゆけるようカリキュラムを立てています。

教科を一斉に教え込む一斉教育とは異なっているため、指示的な言葉をできるだけ少なくしようと努めています。そのためホザナの教師たちは言葉や動きが少ないように見えるかもしれませんが、それは話す言葉を大切に選び、子どもが自由に活動する力を信じて、成熟した「助言者」たろうと努めているためです。



入園について

(1)入園できる年齢

幼稚園には、満3歳の誕生日前日から小学校入学の年齢に達するまでの子どもが入園することができます。

(2)クラス編成について

満3歳児、年少、年中、年長の4クラス 各クラス25名程度
(ただし、縦割り保育に重点を置いた保育を行なっています)

(3) 入園申し込みの期日

入園の願書配付は、毎年10月15日からです。
また、11月1日より、願書受付となります。

(4) 入園に必要な費用

入園手数料	2,000円	願書提出時
入園料	5,000円	入園説明会時に現金納入
合計	7,000円	

入園料は、保育年限によって差はありません。またやむを得ない事情と理事長において判断する場合を除いて、返還はできません。

(5) 寄付

2021年度より入園料が減額になりましたので、任意の寄付をお願いしております（一口30,000円からとなります）。

※ただし、寄付金はあくまでも任意ですので、寄付金の有無や多寡で入園に影響を与えることはありません。



入園式までの準備

(1) 11月新入園児面接会があります。

入園を決定された幼児のおおまかな印象をつかみ、また、先生に親しみを持ってもらうために、簡単な面接をいたします。日時をお知らせいたしますので、保護者、幼児同伴でご来園ください。

(2) 入園前準備保育

入園が決まったお友だちは、お母さんといっしょにお話を聴いたり、製作をしたり、リズム遊びをしたりして楽しく入園にむけての準備をします。

通常は1月～3月に行われます。

(3)新入園児一日入園

3月に、保護者同伴で、先生といっしょにクラスの雰囲気を経験していただきます。

(4)4月に入園式、入園感謝礼拝を行います。



小さな先生

年長さんが、やさしく小さなお友だちにお仕事を提示しています。



入園してから

(1)保育日と保育時間

- ★月曜日・火曜日・木曜日・金曜日 午前9時～午後2時30分
(午後2時30分から3時は無料のホームクラス)
- ★水曜日 午前9時～午後1時30分
- ★土曜日 お休み
- ★年度始めや、学期始め、学期末などによっては、臨時に保育時間が変更になることがあります。特に年度初めには、新入園児が、段々と園生活に慣れるために、短い保育時間(午前保育)から開始します。
- ★夏休み期間中には、1日夏期保育日があります。8月生まれのお誕生会をします。
- ★1年間の保育日数は、39週以上です。

(2)休園日

☆土曜日

☆日曜日 隣接する行田教会で教会学校を開いています。

☆国民の祝日

☆県民の日 11月14日

☆夏休み 7月21日～8月31日

☆冬休み 12月21日～1月7日

☆春休み 3月21日～4月7日

☆創立記念日 7月15日

(5月の連休頃に振り替えることもあります。)

☆その他、園長が必要と認める日

☆保育日程、その他の事由により臨時の保育日や休園日が設けられることがあります。

(3)主な年間行事

4月 始業式。入園式。個別懇談(家庭訪問)。

5月 母の日礼拝。クラス参観・懇談会。

6月 花の日礼拝。親子遠足。

7月 プール遊び。お買い物ごっこ。終業式。宿泊保育(年長)。

8月 夏休み。夏期自由登園。夏祭り。

9月 2学期始業式。祖父母様招待会。

10月 運動会。

11月 絵画製作展。収穫感謝祭。個人懇談会。キッズニア学習。

12月 もちつき大会。クリスマス会。終業式。

1月 冬休み。3学期始業式。

2月 生活発表会。音楽鑑賞会。

3月 お別れ遠足。卒園式。3学期終業式。

☆他に、毎月のお誕生会、コンサートなど随時開催します。

☆年度によって年間行事が変わる場合がありますので、詳しい年行事に関しましては「年間スケジュール」をご覧ください。



(4) 教会学校(チャーチ・スクール)

☆日曜日午前9時から、日本基督教団行田教会の教会学校の礼拝があります。また、9時30分から10時まで分級(クラスに分かれての楽しいお遊びの時間)活動をしています。ぜひご参加ください(ホザナ幼稚園は日本基督教団行田教会附属幼稚園として開設されました。キリスト教保育の原点は教会学校です。卒園生や保護者の方々も一緒に出席しています)。

☆午前10時30分から、主日礼拝があります。主日礼拝は成人向けに語られる牧師の説教や讃美歌が中心です。保護者が主日礼拝に参加している間は幼稚園で遊びながら待っていただいています。

夏のデイ・キャンプは卒園したお友だちも一緒に遊びます。



クリスマスにはサンタさんが来てくれました!

幼稚園にかかる費用（保育料など）

(1) 毎月納入する費用

科 目		金 額	備 考
保 育 料	月額	0円 (通常 25,700円)	幼児教育無償化により 2019年度より保育料が無償となりました。
施設設備費 (水光熱、宮繕)	月額	0円	2021年度より無償となりました。
冷暖房費	月額	0円	2021年度より無償となりました。
教 材 費	月額	0円	2021年度より無償となりました。
絵 本 代	月額	実 費	定期購読者のみ
給 食 費	月額	実 費 (250円/日)	利用者のみ
通園バス維持費	月額	実 費 (1800～3500円)	利用者のみ(8月分は不要です)
父母の会費	月額	600円	父母の会会計の取り扱いです。
無償化事務手数料	月額	300円	無償化手続きにかかる事務費の一部をご負担いただいています。
感染症等予防対策費	月額	200円	新型コロナウイルス対策費の一部をご負担いただいています。

(2) 毎年納入する費用

科 目		金 額	備 考
保 險 料	年額	1,000円	東京海上火災-幼稚園団体傷害保険



預かり保育（ホームクラス）について

本園では、子育て支援の方策として預かり保育（以下ホームクラス）を実施しております。

ホームクラスには次の三つの利用形態があります。

(1) 通年利用

年間を通じて週4日以上決まった曜日に利用する場合。

通年利用は保護者の方が家事以外の就労・就学の場合や、保護者又は家族の方が定期的な通院・看護・介護を要する場合に該当します。

(2) 一時利用

一定期間、継続的・断続的に利用する場合。

一時利用は、保護者の方が傷病・出産による入通院や、災害・事故、また家族の看護・介護にあたる場合などが該当します。

(3) 1日（緊急）利用

緊急・一時的に利用する場合。

1日（緊急）利用は、最も利用が多いケースです。当該日に家庭が留守のため、緊急・一時的にホームクラスが必要になった場合や、その他、保護者の方のリフレッシュのための利用であっても必要に応じて利用することができます。ただし、お子さまが「ホームクラスで遊びたい」という理由でのご利用はご遠慮願っておりますのでお控え下さい。

(4) ホームクラスの実施期間及び時間帯

ホームクラスの実施期間は、幼稚園保育日程上の月曜日から金曜日です。また夏季休業中の自由登園日（自由登園実施日はその年度始めに決定します）も実施いたします。

ホームクラスの時間について早朝保育と保育時間終了後の保育があります。保育時間午前9時30分以前の早朝保育は午前8時00分から9時30分までです。この早朝保育は、1号認定、2号・3号認定共に保護者負担相当分を園が負担することにより

実質無料となります。

保育終了時間は、従来午後2時30分でしたが（水曜は1時30分）、現在の終了時間が2時30分から3時までの間でクラス毎、園バス利用者毎に流動的であるため、この時間帯も、1号認定、2号・3号認定共に、ホームクラス時間帯を含みますが、無料とさせていただきます。

このため保育時間終了後のホームクラスは、実質的には午後3時（水曜日は午後1時30分）から6時00分の間となります。この時間帯は利用時間に応じて30分150円を徴収いたします。

ホームクラスを担当する保育者は、原則園の教師が担当し、園の教師が担当できない時間帯は保育経験豊かなホームクラス保育者が担当いたします。

(5) ホームクラスの利用料について

① 1号認定の場合

- ・午前8時00分～9時30分は一律450円（園負担により実質無料）
- ・午後3時00分（水曜日は午後1時30分）～6時00分は30分150円（保護者負担）

② 2号・3号認定の場合

- ・午前8時00分～9時30分並びに午後3時00分～5時00分は一部園負担により一律450円（預かり保育の一部無償化により実質無料）
- ・午後5時00分～6時00分は30分150円（保護者負担）

(6) ホームクラスのポイントカードについて

ホームクラスを利用される方は、ポイント・カードを購入していただきます。

30分150円で1ポイントとなります。したがって、ホームクラス用30ポイントカードは、4500円にて販売いたします。なお、卒園時に余ったポイントは、1ポイントにつき150円にて返金いたします。

ポイントカードはお迎えに来られる保護者の方が忘れずにお持ちください。



給食・お弁当・食育

(1) 給食の日、お弁当の日

本園は曜日によって給食の日、お弁当の日としていますが、選択制としておりますので、お弁当、お茶持参などご希望の方はお申し出ください。

月曜日	給食、牛乳 or ジョア
火曜日	給食、牛乳 or ジョア
水曜日	給食、牛乳 or ジョア
木曜日	給食、牛乳 or ジョア
金曜日	持参の弁当、牛乳 or ジョア

外注先

給食 行田給食センター（ごはん or パンとおかず）
牛乳 大沢牛乳株式会社
ジョア 加須ヤクルト販売株式会社



通園について

(1) 服装

園服などの制服はありません。服装は自由です。ただし、幼稚園生活の上で以下のものは園所定のものを購入していただきます。

- ★帽子・夏用（麦わら帽子） 冬用（フェルトベレー帽）
- ★カラー帽子（年代別に色分けした体操帽子）
- ★体操服（半袖・半ズボン）

（寒い時の長袖の体操服は自由）

(2) 購入していただく教材

おはようブック、名札、ねんど、クレパス等（八千円前後）、通園カバンは自由です。

なぜ制服にしないの？

ホザナ幼稚園には「制服」がありません。「制服」は「帰属意識」を養うためには有益ですが、一人ひとりの「個性」を重んじる教育においては不適です。また、衛生面での問題や費用面での問題もありますので、ホザナ幼稚園では自由に服装をお選びいただいております。

(3) 通園バス利用

希望者は、本園専属運行の通園バスを利用することができます。希望者の住所によって都合のよい昇降場所、時刻表、コースを定めて運行します。

維持費は、一人月額3,500円です。但し8月は除きます。

兄弟姉妹で同時利用する場合は、そのうちの1人分について半額に減免します。

家庭の都合により、朝便、或いは帰便の片道便しか利用しない場合には、月1,800円のご負担をいただいております。



課外活動

(1) ホザナ英会話教室

火曜日放課後

正課の英語遊びがある火曜日放課後に開催しています。
小学生のクラスもあります。ネイティブ・スピーカーが指導にきています。遊びを通して英語に慣れ親しみ、自然な興味を育てます。

(2) ホザナ体操教室

木曜日放課後

正課の体操遊びがある木曜日放課後に開催しています。
専門のインストラクターが指導します。当園では日常の自由遊びのなかに体操をとりいれています。



ホザナ幼稚園父母の会

保護者全員によって、「ホザナ幼稚園父母の会」が組織されています。園からの委嘱とボランティアによる役員によって、自主的に運営され、会員の研修、親睦、奉仕活動などを行っています。

会費は、園児1名につき、月額600円です。

行田私立幼稚園PTA連合会にも加盟して、就園奨励費の増額獲得運動や、教育研修活動などを行っています。



楽しい夏祭り

そのほかにたいせつなこと

(1) 子どものための傷害保険

万一の怪我などの事故に対処するために、次のような保険に加入しています。

★東京海上火災-幼稚園団体傷害保険……………(全員加入)
保険料 1000円(保護者負担)

★加入園賠償責任保険(園負担)……………(全員加入)
保険料 190円

(2) 嘱託園医等

下記のお医者さまを、嘱託園医として委嘱しております。

☆内科・小児科・外科 栗原 肇先生(栗原医院)

☆歯科 足立政久先生(足立歯科医院)

☆薬剤師 北出和子先生(加村薬局)

(3) 幼稚園の見学について

見学したい方は、どうぞ遠慮なくご来園ください。

ただし、保育の都合がありますので、事前に電話でお申し込みください。差し支えない日時をご案内いたします。

(4) 住所・電話番号・FAX他

ホザナ幼稚園について、お分かりにならないこと、ご質問がありましたら、遠慮なく、直接、あるいはお電話、Eメールなどでお問い合わせください。また、ホームページがありますから、下記のアドレスにアクセスしてみてください。

〒361-0052 埼玉県行田市本丸11-20

電話：048(555)2301 FAX：048(554)8969

携帯：080(5935)9820

HPアドレス <http://hosana-kindergarten.com>

Eメールアドレス akimitu22@gmail.com

ホザナ幼稚園のフェイスブックもあります。





以下はモンテッソーリ教育を園で実践する保育者のための心得です。

- ① 教具・教材をはっきり正確に提示する。 —子どもが仕事を始めるとき—
 - ・教具・教材の使い方をはっきりと、確実に、順序よく、ゆっくり教える。
 - ・個々の動きをよく分析する。
 - ・子どもの動きに有益な指示を一言で与える。
 - ・子どもに何も課してはならない。
- ② 子どもが環境との交流を持ち始めるまでは積極的に、交流が始まったら消極的に接する。
 - ・大人は能動的な精神を持ちながらも、子どもが仕事に集中しているときは干渉せず、受動的な立場に立って、あたたかく見守りながら観察する。
- ③ 物を探している子どもや、助けの必要な子どもの忍耐の限度を見守る。
 - ・自分をどこに集中させたらよいか迷っている子ども、あるいは、支えの必要な子どもを注意深く観察しながら、助けを与える時期を待つ。
- ④ 仕事をしている子どもを尊重する。
- ⑤ 間違いはあからさまに訂正しない。
 - ・すぐに叱ったり、直接干渉したりしない。しかし、同じことを繰り返させるか、または並行した仕事をさせて、自分の誤りに気づかせる。
- ⑥ 休息している子どもには、無理に仕事をさせない。
 - ・休息している子ども、または他人の作業を見ている子どもは、そのままにしておき、注意したり、無理に仕事をさせたりしない。
- ⑦ 作業を拒否する子どもや理解しない子どもは、忍耐強く誘いつづける。
- ⑧ 子どもの要求を、ことばで直接表現されない要求までも含めて、よく聞いてやる。
 - ・子どもが懸命に仕事をしているとき、決してたずねたり、中断させたりさまたげたりしない。



ホザナ幼稚園

行田市本丸11-20

TEL 048-555-2301